

## 令和元年度県立高等学校教育課程研究指定校事業～主体的に学び続ける生徒の育成を目指して～ 公開授業並びに研究協議会アンケートまとめ

### 1 公開授業について、参観いただいた授業の御感想、御高評等ございましたら、御記入ください。

- グループワークをしている生徒たちが本当にイキイキと活動していてとても楽しく拝見させていただきました。地学基礎で行っていたミニ授業では、発表している生徒だけでなく、聞いている生徒も真剣に聞いていて、とても印象に残りました。本校の生徒はコミュニケーションが苦手な生徒が多く、同じことを取り組むのは難しいかもしれませんが、少しでも本日学んだことを還元できるように頑張りたいと思います。本日は本当にありがとうございました。
- 多様な生徒を丁寧にご指導されていて感心しました。また機会であれば熱田高校の先生方の授業を見学させていただきたいと思います。本日はお疲れ様でした。
- 全体的に見て、生徒の授業に対する意欲の高さを感じました。GW や話し合いのときも、発言が活発だったように思います。各先生の工夫はもちろん、「発問」という共通のテーマに沿って、学校全体で取り組まれておられるのを見てとれて、自分の学校にも取り入れていきたいと感じました。
- 見せていただいた授業の半数ほどが、グループワークであったり、プロジェクターを用いた授業で大変刺激を受けました。
- 数学4クラスとも生徒が主体的にとっている姿勢が見受けられました。”問い”を重視されていることが授業を通して分かりました。教員も積極的に学ぶ必要があると改めて思いました。
- 「本日の課題」を設定して生徒に示している先生があり、生徒に目的と明確にさせている点が素晴らしいと思いました。
- 生徒が興味を持ちやすい小説教材についてじっくり心情把握する時間を与え、その後段階を踏んで、発言を引き出す発問を繰り返されていた（国総）。
- 板書がよくまとまっており、テンポ良く文章（日記、人物）の謎を解き明かしていく順序だった発問を繰り返されていた。発言リーダーのような生徒数名が興味深い答えを示し、他の生徒もそれに引かれて興味を持つ連鎖が生まれていた（国総）。
- 日本史Aを見せて頂きました。まず着想が素晴らしいと思いました。「史料（資料）から情報を読み取る力、それと既習知識を結びつけて史的展開を見通す力」、それこそが歴史科目の見方・考え方と感じました。
- 「問い」の投げかけに注目して、参観させていただきました。ある問いに対して、突拍子もない答えが返ってきていることもあったのですが、むしろそこから本文に根拠を求める新しい気付きにつながっているように感じました。問いのやりとり、問いの積み重ね、問いの対話が気付きや考えることにつながっているのだと、私が気づかされました。

### 2 研究協議会について、今後に向けた御意見等ございましたら、御記入ください。

- GW や問いかけ、発問を組み込む際に、生徒への配慮等が必要だった場合に、どのように工夫されているか、もしくはそのような事例はないのかという点が気になった。  
→（回答）どこの学校でもそうでしょうか、特別支援委員会からの報告を受け、配慮が必要な生徒に関する情報共有をした上で、各先生は配慮が必要な生徒に対してその生徒に合った話し方や指示の仕方（全体であてることが適当でないケースもあったり、個別に対応が必要な場合は個別に対応したり、など）している。
- 研究協議も助言指導も大変勉強になりました。ありがとうございました。

- 特にありません。有意義な時間でした。
- ワークショップ形式は一考の価値があると思いました。
- とても勉強になりました。
- 「問い」も「ダイアログ」なのだと気付きました。本校の生徒でいうと、本文に拠らない答えが出てきたときは自分の経験を基にしていることが多いです。そこから、自分の感情と登場人物の気持ちのギャップに気付かせ、そこでもう一度本文に注目させるように気をつけています。しかし、問いのやりとりはまだまだで、クラスによっても大分差が出るので、これからもひとつひとつその場で考えていく必要性を感じています。

### **3 その他、何かございましたら、御記入ください。**

- 大変参考になりました。ありがとうございました。本年度の課題を踏まえて、次年度以降のさらなる取り組み、それによる生徒の変化等も教えていただきたいと思います。
- 参考になりました。自校に指導方法を持ち帰りしたいと思います。
- ペアワーク、グループワークが特性上難しい生徒も多いため、現在何か良い方策を考えている途中です。